

事業番号	09 03 07	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	環境保全型農業直接支払事業				担当課	部局	農政部		
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	農業技術課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産				E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H19 ~			

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。			
現状	○環境問題への関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの節減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 実施要綱により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。 環境保全型農業直接支援対策実施要綱 長野県食と農業農村振興計画		
	県民との協働による実施：可能			
事業内容	① 成果目標(H25)			
	取組面積946ha：環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加			
	② 事業内容 (単位：千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
	環境保全型農業直接支払交付金	補助金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金(水稲など主作物の栽培期間の前後にカバー作物(緑肥作物)などを作付する取組等) 実施面積:353ha 実施主体:農業者	14,000 6,483 14,000
環境保全型農業直接支払推進交付金	補助金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数 13市町村 実施主体:市町村	1,500 485 1,500	
環境保全型農業直接支払推進事務費	直接	推進活動などの事務費	300 135 300	
合計			15,800 7,103 15,800	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	13,400	15,300	15,800	15,800
	補正予算	1,193	-4,139	-7,784	
	合計(A)	14,593	11,161	8,016	15,800
	国庫支出金	793	901	616	1,800
	県債				
	その他( )				
	一般財源	13,800	10,260	7,400	14,000
	決算額(B)	12,260	9,950	7,103	
概算人員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50	
概算人員費(C)	12,387	12,387	12,387	12,387	
概算事業費(B(A)+C)	24,647	22,337	19,490	28,187	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
取組対策(ha)	452	946	353	未達成	745

目標に対する成果の状況	国の方針変更により、平成25年度よりソバを支援対象外としたことにより申請面積は減少した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 制度の普及推進を進め、「長野県食の農業農村振興計画」に掲げられた化学肥料・化学合成農薬を低減した環境にやさしい農業の一層の推進を図る。
--------------------	--